



演劇部が、1月27(土)・28日(日)に栃木県那須塩原市で行われた関東大会に出場し、その報告で1月31日(水)に校長室を訪問してくれました。

**演**劇部は、9月の上伊那大会、11月に行われた県大会を突破して、関東大会出場を決めました。部員は5名。役者は2名、照明や音響等の担当として3名が携わり、6月の弥生祭から上演していました。関東大会では助っ人として、渡辺美羽さん(音響)、北原雪さん(映像)が参加しました。そして、アニメーションの声として、最初から3年生の太田鈴乃さんが入っています。

上演したのは、「Change My World (チェンジ・マイ・ワールド)」。ひきこもり生活を送る22歳の女性、星花(浅野珠寿さん)と女子高生の蕾(はな)(田畑花夏さん)が好きなアニメをきっかけにSNSで知り合い、交流を重ねる中で自分を変えようともがく姿が描かれています。

関東大会に向けては、照明担当の北原朔弥さんやアニメーションを作成し当日は音響を担当した梶川瑞貴さんも練習の中で確認を繰り返す行い、関東大会当日も複雑な照明や音響の操作を最後までやり切ったとのこと。また、上演後の生徒の感想は、「今までで一番楽しい舞台だった」と語っていたと顧問の先生から聞いています。

役者をした2人の生徒から関東大会での感想を聞きましたので紹介します。

浅野珠寿さん

「滅多に立てない舞台に仲間たちと一緒に立つことができたこと、演劇をしていなかったら絶対に巡り会うことができなかったであろう。たくさんの人たちに出会うことができたこと、うれしかったことも大変だったことも全部ひっくるめて最高の思い出でした!!」

田畑花夏さん

「沢山の素敵な方々と出会うことができました。貴重な経験になりましたし、楽しかったです。」

本校の演劇部は、部員数が少ない中で昨年度は男子生徒の一人芝居で県大会に出場していますが、今回は二人芝居で関東大会に出場でき、支えるスタッフも含め貴重な経験になったと思います。彼女らの高校における舞台は最後となりましたが、新たなメンバーが入って、演劇という活動の素晴らしさを経験してほしい。

